

令和7年度 学校図書館活用計画・評価シート

足立区立 第十中学校 校長 田村 和夫

1 学校教育目標

自他の生命を尊ぶ人間尊重の精神を基調とし、変化の激しい社会の中で生徒一人一人が主体的・自主的に学べるような資質や能力を定着させる。また、人間関係が希薄になりつつある社会の中で、助け合い、思いやる共存共生の社会を構築する心豊かな人間を育成する。そのために教職員と生徒の教育目標として、次の3点を掲げる。

・学び合う人 ・思いやる人 ・鍛え合う人

2 現状の学校図書館の課題

読書週間や授業での利活用、調べる学習コンクールなどへの取り組みにより貸出数の増加を目指しているが、目標の達成に至っていないのが現状である。したがって各教科や委員会活動等で学校図書館を活用し、生徒が本に触れる機会を増やすことで、学校図書館をより身近な存在になってもらえるような環境を整えたい。

3 今年度の学校図書館の重点目標

- ①学校図書館を利活用し、読書の楽しさを教え、心豊かな生徒を育てる。
- ②学校図書館の諸資料を通して読み取れる情報を効果的に活用し、主体的に学ぶ生徒を育てる。
- ③学校図書館を利活用し、自分の思いを自分の言葉で表現できる生徒を育てる。
- ④読書に親しみ、読書習慣と読書力を身に付ける。

4 今年度の重点的な取組

- ①年間3回の読書キャンペーンの実施
- ②月1回の図書コラガ給食の実施
- ③各教科および学年行事での学校図書館の利活用
- ④図書委員会による本に親しむための取り組み（活用の拡充）
- ⑤各学年授業における図書館利用の取り組み（年10回以上）

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館の図書や資料を活用して取り組む単元等）
国語	①古典の世界 ①調べる学習コンクール ①ビブリオバトル ②読書感想文 ②文学作品を味わう活動 ③味見読書
美術	①Tシャツデザインコンテスト ②ひと目で伝えるための工夫 ③仏像の美に触れる ③BOX ART（お薦めの本を立体にする活動）
英語	①世界の水問題 ②AI 進化による社会の変化 ③誰もが住みやすい社会を目指す ③絶滅の危機に瀕する動物 ③国際支援の取組 ③世界のエネルギー資源の実態
保健体育	①～③健康な生活と疾病の予防 ①心身の機能の発達と心の健康 ②傷害の防止 ③健康と環境
社会	①世界のさまざまな地域 ①②古代からの歴史
家庭科	①～③ 食べ物に関する調べ学習

実践の評価

6 図書館運営計画	
(1) 日常的な取り組み	
①読書時間の確保 ②図書委員会によるイベントの企画および運営 ③調べる学習コンクールへの参加 ④読書感想文コンクールへの参加	
(2) 主な行事等の取り組み	
①読書週間（年間3回）	
(3) 図書委員会などの取り組み	
①学級文庫の選定と管理 ②学校図書館内でのイベント企画 ③学校図書館の装飾	
(4) 環境整備の取り組み	
①学校図書館内のレイアウトを再考し、授業で活用できるスペースを確保する。	
(5) 司書・外部との連携	
①図書だよりの発行 ②生徒や教師が必要とする本や資料等の迅速な対応。 ③各授業や学年行事（特に校外学習）で活用できる本や資料等の充実。	
実践の評価	

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書をすることができる。	生徒一人あたりの年間貸し出し平均冊数の前年度比 10%増	
②	図書館の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、課題に対して自分の考えをまとめ、表現することができる。	1 学年生徒の調べる学習コンクール参加率 75%以上	
③	課題に応じて、本や新聞等、I C T機器を使い分け、探究活動を進め、表現することができる。	読書や探究活動の取り組みを年 1 0 回以上実施するクラスの割合 100%	

8 学校図書館全体に関する自己評価